

平成29年度 徳之島町ふるさと納税実績報告

たくさんのあたたかい“想い”をありがとうございました。



「ふるさとを応援したい」そんな気持ちを実現するために生まれたのが「ふるさと納税」制度です。徳之島町では、皆様の温かい思いやりをまちづくりに生かすため、平成20年度よりふるさと思いやり基金を設置し、ふるさと納税を募集させて頂いております。今後も、徳之島町はふるさと納税制度を最大限活用し、徳之島町の素晴らしさを全国にPRしながら、徳之島町の活性化に努めてまいります。

【平成29年度徳之島町ふるさと思いやり寄附金受付実績】

徳之島町ふるさと思いやり寄附金		16672件	350,317,227円
＊ 寄附金の 使い道 選択区分 内訳	① 特産品の研究開発に関する事業	1417件	29,213,000円
	② 高齢者および障がい者の健康増進・福祉の充実に関する事業	2018件	44,763,000円
	③ 徳之島の環境・保全等に関する事業	3524件	73,985,528円
	④ 伝統文化の保存・継承に関する事業	812件	17,379,000円
	⑤ 教育・文化・スポーツの振興に関する事業	2417件	51,121,699円
	⑥ 観光及び定住促進に関する事業	1003件	21,516,000円
	⑦ その他町長がふるさとづくりに必要と認める事業	5481件	112,339,000円

【平成29年度基金運用状況】

歳入(A)	350,317,227円	(内訳) ※ 徳之島町ふるさと思いやり寄附金	350,317,227円
歳出(B)	227,633,000円	(内訳) 平成29年度実施事業(13事業) 合計	227,633,000円
基金現計額(平成29年度末)	228,998,719円	106,314,492円(平成28年度末累計額) + (A) - (B)	

【平成29年度ふるさと思いやり基金活用事業】



屋内運動場建設事業

○事業費(H29) 88,255,000円(基金繰入19,700,000円)

健康の森
屋内運動場

運動公園に屋内運動場が出来ました！



徳之島町総合運動公園に、「健康の森屋内運動場」を整備致しました。徳之島町では、温暖な気候を生かし、スポーツ合宿誘致を行っておりますが、雨天時の練習場がなく、課題となっております。今回、ふるさと納税も活用させて頂き、総合運動公園内に屋内運動場を整備することが出来ました。この施設があれば、雨天時でも合宿に来て頂いた選手の皆様に思う存分練習して頂ける環境が整備され、徳之島町としては、今後もスポーツ合宿誘致に積極的に取り組んでまいります。(使い道⑤)



移動図書館車導入事業

○事業費 15,184,800円(基金繰入2,184,000円)

小さな集落も多い徳之島町では、本と身近に接する事が出来る移動図書館車は、島の子どもの楽しみのひとつです。

全国の皆様から頂いたご寄附を活用し、14年ぶりに新しい移動図書館車を購入する事が出来ました。これからたくさんの本と島の子供達が出会い、たくさんの笑顔があふれることでしょう。(使い道⑤)

移動図書館車が
新しくなりました！



プログラム推進事業(備品購入)

○事業費 2,859,840円(基金繰入2,859,000円)



徳之島町では、島の未来を担う子どもたちへのICT教育に力を入れており、ふるさと納税を活用してプログラミング教材用のロボットを購入いたしました。

子ども達はさっそくパソコンでプログラムを組んで、ロボットを動かしたり、話をさせたりして、楽しみながらプログラミングを学んでいました。(使い道⑤)





徳之島“生まれ”ブランド牛推進事業

○事業費 948,053円(基金繰入500,000円)

徳之島町は全国でも有数の肉用子牛の生産地ですが、生後約9ヶ月で全国の肥育業者に出荷されるため、実際に島内に牛肉が流通することも少なく、畜産業を身近に感じるのが難しいのが現状です。

そこで、平成29年11月29日(いいにくの日)に町内の学校給食で徳之島“生まれ”の黒毛和牛を提供し、島の子ども達に徳之島“生まれ”の黒毛和牛の美味しさと畜産業のPRを行いました。(使い道①)



手々地区ふるさと留学制度強靱化事業

○事業費 2,100,000円(基金繰入1,500,000円)



徳之島町北部の手々小中学校では、島外からのふるさと留学生を受け入れています。

今回、ふるさと納税を活用して、子ども達が安心して生活や勉強が出来る留学センター(寮)を整備致しました。小さな集落には、毎日のように子ども達の元気な声と笑顔があふれています。(使い道⑤)



世界自然遺産登録推進事業

○事業費 1,905,656円(基金繰入1,905,000円)

世界自然遺産登録に向けた取り組みとして、景観フォトコンテストの開催や、自然保護ステッカーの配布、アマミノクロウサギが集落の近くまで姿を見せていることから、自動車への注意喚起の看板設置など、環境にやさしい取り組みにふるさと納税を活用させて頂きました。(使い道③)



保健センター備品購入事業

○事業費 480,000円(基金繰入480,000円)



子育て支援の一環として、乳児から未就学までの子どもが参加する親子教室用に砂場を設置いたしました。島内には砂場のある公園が少ないことや、保健センター(屋内)で抗菌の砂が使われていることから、安心して子ども達を遊ばせられると、保護者の皆さんにも好評を頂いております。(使い道②)



「民泊と地域おこしの実践講演会」事業

○事業費 447,578円(基金繰入447,000円)

「住民参加による集落おこし」をテーマに、ミスターやんばる 山城定雄氏による講演会を開催致しました。
地理的にも文化的にも近い沖縄の状況なども踏まえ、地域づくりのヒントを学ぶことが出来ました。
また、会場では地域の伝統的な踊りも披露され、集まった町民の皆様も講演会を楽しんで下さいました。(使い道⑥)



みらい創りラボ運営事業

○事業費 696,738円(基金繰入696,000円)



島内外者の交流拠点である徳之島町井之川の「みらい創りラボ」の運営事業に活用致しました。
「みらい創りラボ」では、コワーキングスペースとしての機能や、プログラミング教室や様々なイベントを開催し、島内外者の交流拠点として利用されています。
今後は、井之川地区の活性化を目的に、地域に密着した取り組みも増えていく予定です。(使い道⑥)



上記以外の事業

プログラミング教育推進事業(研修)

○事業費 248,040円(基金繰入248,000円)

・徳之島町でプログラミング指導を行うための研修費用に活用させて頂きました。(使い道⑤)

ニュースポーツ購入事業

○事業費 651,300円(基金繰入651,000円)

・各学校やレクリエーションで利用できるニュースポーツの備品を購入させて頂きました。(使い道⑤)

健康づくり1万歩外灯整備事業

○事業費 963,360円(基金繰入963,000円)

・徳之島町亀津のグリーンベルトの外灯修繕を行い、夜間でもウォーキングがしやすいようになりました。(使い道②)

ふるさと納税推進事業費

○事業費 195,500,000円(基金繰入195,500,000円)

・ふるさと納税推進事業費として、返礼品代や事務費用に活用させて頂きました。(使い道⑦)

平成29年度は、寄附財源を予算化し、13の事業(基金繰入227,633,000円)を実施しました。
今後もしもご寄附をいただいた皆様の声を生かした事業を実施していく予定です。

